

一般質問



富士見駅前観光案内所



遠藤正紘議員



池一夫議員

ブランド品の開発状況は

意欲のある者を応援する

質問 新しいまちづくり
係が進めている地域ブランド品の開発状況と、JAとの連携による無農薬農作物や有機野菜のブランド品開発はどうように進めているか。

答弁 新しいまちづくり
向や高価格な点に問題があり難しい面がありますが、ブランド品の開発に意欲のある方々には、積極的に応援して行きたいと考えています。

質問 学校の部活動において、情熱を持った先生を失うことを懸念しているが、その実態は。

答弁 完璧を期す指導が行過ぎた指導に繋がり、
生徒の体や心を傷つける結果となっています。

部活動の実態は
意思疎通を十分図る

常日頃から、「先生と先生」・「先生と生徒」・「先生と保護者」などがそれに意思疎通を十分図り、うちとけた関係を作り出すことにより、円満な解決をするための選択の巾を広げる事ができると考えています。

アウトレットの進出計画は
当初計画は立ち消えに

質問 諏訪南インター東側地区への商業施設進出計画はどうなったか。

答弁 事業企画者本体が名古屋地裁から破産宣告を受けたので、当初計画は立ち消えになりました。その後、幾つかの話はありましたが、具体化するようなものではありません。

北通り線の見通しは

財政状況を勘案して

質問 北通り線の開通見通しは。

答弁 平成17年度中に、用地買収を終了の予定です。

答弁 工事は町の財政状況を勘案して進めますが、事業認可期限が平成19年3月ですので、もしされまでに完成しないようなら、県と延長の協議をする予定です。

観光をどう見るか
魅力ある町にすること

質問 産業課から「観光部門」を独立して、対応すべきと考えるが。

答弁 人数が足りない状況ですが、役場全体で観光事業に対応しています。観光は経済的波及効果が大きいので、主要産業になれば良いと考えています。

それにはまず、魅力ある町にすることが重要であると考えています。